

●高松市屋島山上交流拠点施設
「やしまーる」／高松市

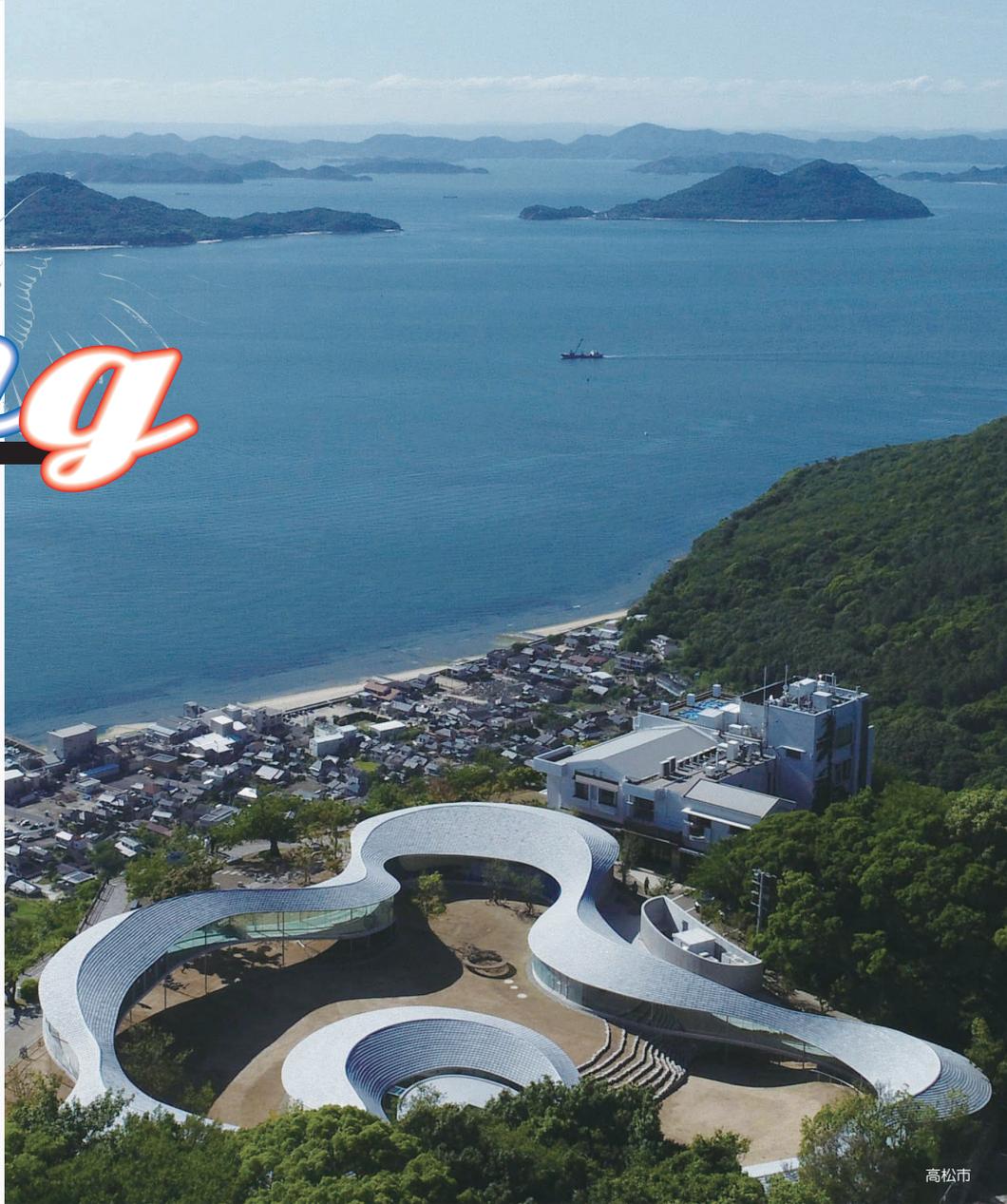
2022年、屋島の山上に誕生した新ランドマーク。地形に合わせて建築された、起伏と曲線がユニークな約200mの回廊型施設です。施設は、ガラス張りで開放感があり、屋根瓦には庵治石が使われ、光の加減によって、色の見え方が変化するのが魅力です。周辺の自然環境と調和する中庭の散策も楽しみ、展望スペースからは高松市街地や瀬戸内海の多島美が堪能できます。源平合戦をテーマにしたパノラマアート作品の展示スペースや、屋島の狸をモチーフにしたスイーツも揃うカフェコーナーも併設。地元菓子メーカーと香川大学が共同開発した、土産物も人気です。

お問い合わせ 087-802-8466
営業時間 9:00～17:00
(金曜日・土曜日・祝前日は9:00～21:00)
定休日 火曜日(祝日の場合は翌平日)



四国ろうきん ホームページ

<https://www.shikoku-rokin.or.jp>



高松市

四国ろうきん自己資本充実の状況

単体自己資本比率(国内基準)

(単位:%)

2022年度末	2023年度末
10.34	10.32

「自己資本比率」とは

自己資本比率は、金融機関の自己資本の状況が適当であるかどうかを判断するための基準として、法令により定められた指標です。海外に営業拠点をもつ金融機関には国際統一基準とよばれる自己資本比率が、それ以外の金融機関には国内基準とよばれる比率が適用されます。

2023年度末の当金庫の自己資本比率は10.32%であり、国内基準の4%を大きく上回っています。

また、自己資本のうち出資金・利益準備金・特別積立金等で構成されるコア資本が占める割合が非常に高くなっており、その割合が高ければ、より健全性が高い水準にあると考えられます。

したがって、当金庫の自己資本は、質・量ともに充実していると評価しています。

勤労者ならどなたでもご利用いただけます。ろうきんの商品やサービスなど業務内容は、一般の金融機関とほとんど変わりません。しかし、「目的」「運営」「運用」が違います。

ろうきんは、はたらく人のための金融機関です。

目的

はたらく仲間がつくった金融機関

ろうきんは、労働組合や生活協同組合などはたらく仲間が、お互いを助け合うためにつくった協同組織の金融機関です。

運営

営利を目的としない金融機関

ろうきんは、労働金庫法というルールに基づいて、営利を目的とせず公平かつ民主的に運営されています。

運用

生活者本位に考える金融機関

はたらく人からお預かりした資金は、はたらく人たちの大切な共有財産として、はたらく仲間とその家族の生活を守り、より豊かにするために役立てられています。



第24回 通常総会 報告



四国労働金庫は、6月25日に高松市において第24回通常総会を開催し、2023年度(年1回3月決算)の事業報告、第9期中期経営計画および2024年度事業計画等を含めた5議案が承認されました。

2023年度は、第8期中期経営計画の最終年度であり、骨子である「デジタル革命下の経営改革」と「理念経営の実践による役割発揮宣言」を具現化するための施策に取り組みました。その結果を踏まえ10年後のあるべき姿として「四国ろうきん経営ビジョン2035」を掲げ、第9期中期経営計画を策定し承認されました。

第9期中期経営計画をスタートする2024年度は、I.経営戦略、II.営業戦略、III.IT戦略、IV.コンプライアンス・リスク管理戦略、V.人事戦略、VI.財務戦略の6項目を重点戦略として取り組み、お客さまの立場にたった最適な商品・サービスを提供することで、お客さまの夢とご家族の幸せな暮らしの実現に貢献し、福祉金融機関としての存在意義(パーパス)を発揮してまいります。

2023年度の「ろうきん運動」において、顕著な業績をあげられた38会員の表彰と永年にわたり会員推進機構の功績のありました19名の方の表彰を行い、表彰状と記念品を贈呈いたしました。

第24回通常総会は、役員の新選任期ではありませんでしたが、理事および監事2名が退任、補欠役員を選考し、2024年度役員体制を決定いたしました。なお、新任役員の任期は、2025年6月までの1年間です。

今後とも、理事・監事の相互牽制機能の強化や業務執行体制の充実を図り、会員・お客さまの負担に応え得る経営管理態勢の構築と経営改革に取り組めます。

2024年度常勤役員体制

役職名	氏名	所属団体等
理事長	杉本 宗之	JAM井関農機労働組合松山支部
副理事長	三川 淳二	タダノ労働組合
専務理事	野村 治文	員外
常務理事	井上 浩司	とさでん交通労働組合
常務理事	新居 栄治	PHC労働組合徳島地区
常務理事	隼田 寿浩	員外
常勤監事	中橋 博	員外

2024年度非常勤役員の紹介

役職名	氏名	所属団体等
理事	岡 美由紀	N T T労働組合四国総支部徳島分会
理事	坊野 靖仁	ジェイテクト労働組合徳島支部
理事	中川 孝文	自治労徳島県本部
理事	森池 謙治	N T T労働組合四国総支部香川分会
理事	大熊 正樹	自治労香川県本部
理事	上川 良	J P労組四国地方本部香川連絡協議会
理事	辻 賢史	丸点通運労働組合
理事	岡本 武	別子労働組合
理事	高瀬 康文	宇和島自動車労働組合
理事	中田 信也	大王製紙労働組合
理事	白石 智章	帝人労働組合松山支部
理事	田上 誉	ルネサスグループ労働組合連合会西条地区支部
理事	中平 正幸	自治労高知県本部
理事	西原 正雄	JAMヤンマーアグリ労働組合高知支部
理事	塩坂 博史	UAゼンセンサニーマート労働組合
理事	石川 真人	高知県教職員組合
理事	北村 亜矢子	員外
監事	宮本 武司	四国高速運輸労働組合
監事	中野 圭司	JR四国労働組合香川支部
監事	白石 岳	クラレ労働組合西条支部
監事	坂本 寛	N T T労働組合四国総支部高知分会

ご挨拶

平素より、私ども「四国ろうきん」をお引き立ていただき、誠にありがとうございます。

およそ4年間に渡って、世界中を翻弄し続けてきた新型コロナウイルス感染症も一定落ち着き、ここ四国の地においてもインバウンド需要がコロナ禍前の水準に迫るまで回復するなど、今後は本格的に経済活動が加速すると思われまします。しかしながら、泥沼化するウクライナ情勢や中東情勢の不安定化が世界を揺るがす中、我が国においては元旦に発生した震度7の能登半島地震や4月の四国南西部を震源とする震度6の地震などの自然災害、そして超円安による物価上昇など、依然、私たちの生活に大きな影を落としています。そしてそれは、弊金庫の事業運営にも影響し2023年度も本当に厳しい一年になりました。そのような中ではございましたが、会員・お客さまの多大なるご理解とご協力により先の6月25日、第24回通常総会を無事終了することができました。

2023年度は、「第8期中期経営計画」の総仕上げの年でございましたが、収益の柱である「住宅ローン」など融資の計画未達に加え、預金が期首割れするなど大変厳しい事業運営を余儀なくされた一年でした。そのような厳しい環境の中、前年度に引き続き「ろうきんアプリ」の機能強化や「キャッシュレス決済」への積極対応、そして「iDeCo」や「たんぼプラス」、2024年1月にスタートした「新NISA」の取り組みなど、勤労者の生活向上という「理念経営の実現」や「金融包摂」による事業存続の礎を築く施策を積極的に行って参りました。

収支面では、経常利益は7億29百万円(計画比▲170百万円)、当期純利益は5億36百万円(計画比▲131百万円)と、数年ぶりに計画未達の「減収減益」という結果に終わりました。なお、自己資本比率は、10.32%となりました。

さて、2024年度は「第9期中期経営計画」のスタートの年になります。今回の中期経営計画は、「ろうきんの理念」である「働く人の夢と共感の創造、共生社会の実現」を前面に出し、そのパーパス(存在意義)を強く意識し、職員はもとよりお客さま一人一人の「ウェルビーイング」を実現するため、「人的資本経営」に取り組むことといたしました。

通常総会において承認頂いた、私たち「四国ろうきん」はデジタル技術を駆使した業務改革や顧客サービスの提供、そしてコンサルティング業務の拡充などを通して、「超少子高齢人口減少化の進展」、更には「人生100年時代の到来」といった大きな社会変化の中においても尚、将来にわたって会員やお客さまに信頼され選択され愛される「四国ろうきん」を目指し、「協同組織福祉金融機関」としてその使命を果たして行く所存でございます。

この「Wing」は、「四国ろうきん」の現状や活動内容について、幅広くお客さまに知って頂くために発行しております。是非ご一読頂きますとともに、本年も皆様にとって幸せ多い年となりますご祈念申し上げ、ご挨拶と致します。

2024年7月
四国労働金庫 理事長 杉本宗之

2023年度表彰会員

香川地区	
会員名	営業店
生活協同組合コープかがわ	本店営業部
全日通労働組合四国支部香川地域協議会	本店営業部
四国電力生活協同組合	本店営業部
東洋炭素労働組合	観音寺支店
土庄町職員組合	内海出張所
ヤマト運輸労働組合香川支部	瀬戸大橋支店
坂出市立病院労働組合	瀬戸大橋支店
東かがわ市職員労働組合	志度支店

徳島地区	
会員名	営業店
NX徳通労働組合	徳島支店
徳島県病院局職員労働組合中央病院支部	徳島支店
三好市職員労働組合連合会	池田支店
藍住町職員労働組合	徳島北支店
板野町職員労働組合	徳島北支店
新日本電工労働組合徳島支部	阿南支店
吉野川市職員労働組合	鴨島支店

愛媛地区	
会員名	営業店
生活協同組合コープえひめ	愛媛支店
伊予鉄労働組合	愛媛支店
PHC労働組合愛媛地区	愛媛支店
帝人労働組合松山支部	松山支店
四国西濃運輸労働組合	松山支店
別子労働組合	新居浜支店
住友別子病院労働組合	新居浜支店
エイアンドエル労働組合	新居浜支店
愛媛地区ろうきん友の会四国中央支部	四国中央支店
愛媛製紙労働組合	四国中央支店
東芝ライテックユニオン今治支部	今治支店
四国電力労働組合伊予発電所支部	八幡浜支店
宇和島市職員労働組合	宇和島支店
住友重機械イオンテクノロジー労働組合	西条支店

高知地区	
会員名	営業店
日高村職員労働組合	高知支店
土佐清水市職員労働組合	中村支店
自治労仁淀川町職員労働組合	須崎支店
自治労馬路村職員労働組合	安芸支店
高知県職員連合労働組合香土長支部	南国支店
土佐町職員労働組合	南国支店
こうち生活協同組合	高知東支店
UAゼンセンよどやユニオン	高知東支店
四国電気保安協会労働組合高知県支部	高知東支店

給与振込はろうきんで!

<ろうきん>カードならどなたでも

お取引内容に関係なくキャッシュバックサービスをご利用いただけます

他金融機関ATM お引き出し手数料 **全額キャッシュバック!**

<ろうきんカード>キャッシュバックサービスとは!?

ろうきんキャッシュカードで都銀・地銀・信金・信組・JAなどのMICS加盟の提携金融機関やゆうちょ銀行・コンビニのATM・CDを利用してお引き出しされた場合の手数料を即時・全額お客様の普通預金口座へお返しするたいへんおトクなサービスです。

ろうきんカードが **365日・24時間使えます!**



FamilyMart

※イーネットは、主にファミリーマートなどに設置されております。

- 一部ご利用いただけない金融機関・コンビニがありますので、ATMの設置場所および稼働時間については、各金融機関および各社ホームページをご覧ください。
- システムメンテナンス等によりご利用いただけない場合があります。

もちろん ろうきんATMなら曜日・時間帯にかかわらず
お引き出し手数料無料!

とっても
便利!

**ろうきんアプリで残高や入出金を
いつでも・どこでもスマホでチェック!**

「ろうきん」と「銀行」
どこが違うの?

「ろうきんは、はたらく仲間がつくった
福祉金融機関です。」

ろうきんは、労働組合や生活協同組合などはたらく仲間が、お互いを助け合うためにつくった協同組織の金融機関です。

「ろうきんは、営利を目的としない
金融機関です。」

ろうきんは、労働金庫法というルールに基づいて、営利を目的とせず公平かつ民主的に運営されています。

「ろうきんは、生活者本位に考える
金融機関です。」

はたらく人からお預かりした資金は、はたらく人たちの大切な共有財産として、はたらく仲間とその家族の生活を守り、より豊かにするために役立てられています。

便利な機能が盛りだくさん!

残高や入出金をいつでも・どこでもスマホでチェック。

ろうきんアプリを始めよう!



LINE公式アカウント

ろうきんから
お得な情報をお届け!



働くあなたを応援したい
四国ろうきん

四国ろうきん 検索

※Apple、Appleのロゴは米国その他の国で登録されたApple Inc.の商標です。App Storeは、Apple Inc.のサービスマークです。
※Google Play およびGoogle Play ロゴは、Google LLC の商標です。 ※「QRコード」は株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

220-2024-017 / 2024年6月1日現在

明日を応援プロジェクト

支援先募集のお知らせ

2023年より募集を開始したこのプロジェクトは、ろうきん業態が一体となって利益の一部を活用し、金融の枠組みだけでは解決しにくい、手が届きにくい社会的課題の解決に取り組む活動です。このプロジェクトには、すべての働く人と未来を担うすべての子どもに対して、ろうきんが働く仲間とともに応援する、というメッセージが込められています。

募集期間 2024年7月1日から2024年8月31日(必着)

募
集
要
項

(1) 寄付対象となる取組み

- ①働く人が直面する子育てや介護、疾病治療等と仕事の両立に係る課題の解決に向けた取組み
- ②経済的に困難な状況にある働く人の生活・子育てに係る課題の解決に向けた取組み
- ③さまざまな困難な状況にある子どもが安心して暮らすことができる地域や社会をめざす取組み

(2) 具体的な活動例

- ①「働く人」への支援 ②「子ども」への支援 ③「支援者」への支援

(3) 寄付金額

- ①寄付金総額は、各年度 300 万円以内
- ②1 団体あたり 30 万円以上(10 万円単位)
※募集状況により寄付金額が応募金額より減額になることがあります。

(4) 申請方法・必要書類

- ①寄付対象となる活動期間 2025年4月1日～2026年3月31日
- ②必要書類
(A)所定の応募用紙 (B)定款・規約・会則等 (C)最新の事業報告書および決算資料
(D)会報等を発行している場合は最新のもの 1部 (E)役員名簿
- ③提出先
申請する団体の主たる事業所の所在地および主な活動の場を管轄する営業店
※郵送・FAX等での受付不可。最寄りの店舗での受付を必須とします。

(5) 寄付対象となる団体

- ①主たる事務所の所在地および主な活動の場が、当金庫の営業エリア内にある民間の非営利団体で、法人格(NPO法人、一般社団法人等)を有する団体、および権利能力なき社団の要件を満たしかつ団体名義の口座を保有している団体。
- ②2024年10月1日時点で団体設立後、原則1年以上の活動実績があること。
- ③団体のホームページやSNS等で活動や団体概要が公開されていること。また、寄付決定後、本寄付金による活動について情報発信できること。
※LINE等の利用等、登録者のみ閲覧可能な場合は公開には含みません。
- ④寄付金による活動開始後、報告書の提出や報告会等が開催される場合には出席できること。
- ⑤団体の目的や活動が特定の政治・宗教活動等に偏重していないこと。反社会的勢力とは一切関わっていないこと。
※詳しくは、<https://www.shikoku-rokin.or.jp/shakaikouken/ouenproject.php>



新入職員研修

2024年4月17日(水)、四国ろうきんの新入職員研修において、田村彰朗会員研修講師団講師(ろうきん運動推進アドバイザー兼務)に、みんなで作る未来の「ろうきん」をテーマに講演をいただきました。

田村講師からは、「労働組合とろうきん」と題して、メーデーの歴史や労働組合の活動など四国ろうきん職員として必要な基礎知識等を分かりやすくお話しいただきました。

また、新入職員への質問も交えながら、「ろうきんに愛はあるのか?」と題して、多重債務問題について、経験等も踏まえながらお話しいただき、新入職員へ四国ろうきんの存在意義や役割についてメッセージを発信いただきました。

新入職員の面持ちからは、四国ろうきん職員として果たすべき役割を認識し、福祉金融機関の職員としての自覚や思いが感じられました。



2023年度 四国ろうきん1万人笑顔プロジェクト



四国労働金庫では、「SDGs17ゴール」の実現に向け、社会貢献活動の一環として、2018年度より「四国ろうきん1万人笑顔プロジェクト」の取り組みを進めています。

この取り組みは、お客さまにご利用いただいたローン1件につき100円をろうきんが拠出し、お客さまに代わって寄付するものです。寄付先は、教育関係、子育て支援関係、障がい者支援関係、環境保護関係から、お客さまに選んでいただきます。

この度、2023年度の取組期間(2023年4月～2024年3月)が終了し、寄付金額は544,700円(2018年度からの累計金額は3,490,700円)となりました。



2023年度「四国ろうきん1万人笑顔プロジェクト」寄付先および寄付金額 合計544,700円

地区	寄付金額	寄付先	活動内容
徳島	129,100円	とくしま環境県民会議	地球温暖化防止、自然環境の保護など
香川	137,800円	香川県教育委員会	読書活動支援や育成事業
愛媛	180,200円	子どもの愛顔応援ファンド	子育て支援
高知	97,600円	公益財団法人高知県身体障害者連合会	障がい者の社会参加推進等支援